



◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方書による
 荷重： T-14 (後輪一輪荷重： 5600Kg)
 載荷寸法： 200mm×500mm (等分布負載)
 許容応力： $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
 衝撃係数： $i = 0.0$
 スパン： $L = 110 \text{ mm}$

W： 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
 N： 荷重を受ける主部材本数
 (Z)： 主部材断面係数 (mm^3)
 S： 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

〔側溝〕 (溝幅 ≤ 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} \times \frac{S}{L} = \frac{8 \times 18 \times 500 \times Z}{110^2} = 5.950 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 7 \times 0.485 \times 10^3 = 3.40 \times 10^3$$

$$\therefore W = 5.950 \times 3.40 \times 10^3 = 20.23 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 20.23 \times 10^3 \\ = 50.6 > 14$$

以上より T-14 となる

本体重量： 4.7Kg

<表面処理>

本体： 溶融亜鉛メッキ

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	戸田	伊藤	1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 GTU25-9P T-14
					図面名称 GTU 90×995×25 寸法:81